新入 ビジネスマナー2日間【徹底】 産

新入社員にとって、信頼感を与える応対や好感の持てる身だしなみをマスターすることは非常に重要です。社会人としての自覚、顧客応対の基本·礼儀作法などのビジネスマナーと「報・連・相」をはじめ、社会人としての行動規範を2日間できっちり体得いただけます。グループやペアでの演習を取り入れた実践的な内容で、新入社員に必修のプログラムとなっています。受講後の研修レポートの提出で効果をすぐに確認頂けます。(研修レポートは受講者ご本人が会社の人事の方にご提出ください)

講座内容 (グループや個人演習も交えて進行します)

プログラム <1日目>

- 1. 社会人としての自覚
 - ①学生と社会人の違い
 - ②上司、先輩が新入社員に期待すること
 - ③CS(顧客満足)とは~顧客について考える
- 2. ビジネスマナーの基本習得
 - ①第一印象が、あなたと会社の"印象"を左右する
 - ②態度と仕事は正比例! ~基本姿勢の重要性
 - ③社会人として恥ずかしくない言葉づかいをマスターする
 - ・敬語 ・好印象に繋げる伝え方、話し方
 - ・聞き方~傾聴姿勢
- 3. 電話応対スキルの習得 基本から取次ぎまで
- 4. 電話応対の実践 「こんな時どうする?」演習

プログラム <2日目>

- 1. 来客応対・訪問応対スキルの習得 演習で実践 ①来客/受付での応対 · 茶器の取り扱い(口頭説明) ②訪問/応接室のルール 席次、名刺交換 ほか
- 2. 具体的スキルの確認~信頼関係の構築
 - ・PDCAの理解 ・報連相の方法 ・指示、命令の受け方
- 3. ビジネス文書・メールのマナー
 - ①社外・社内文書の基本
 - ②電子メールのメリットとデメリット
- 4. リスク管理の重要性
 - ・コンプライアンスとセキュリティマナー
- 5. 目標設定~PDCAで働き方を考える
- ◆問合せ先 大阪商工会議所 研修担当TEL. 06-6944-6421

※受講にあたっての注意事項 次に該当する場合、受講をお開かする場合がございます。 ①講座の進行を妨げたり、他の受講者の迷惑となる行為があった場合 ②過去に①が認められる場合 *反社会的団体及びその構成員と認められる場合は受講をお聞かします。

日時	2018年 4月4日、5日(水、木) 2日間とも10:00-17:00
対 象	新入社員、入社間もない若手社員の方
場所	大阪商工会議所 会議室 大阪市中央区本町橋 2-8
受講料	
お一人	(テキスト代・昼食代・消費税込)
講師	株式会社ザ・アール 専属講師

(株ザ・アールは、講師・受講生の双方向コミュニケーションを基本とした、独自開発のプログラムに定評がある。厳しい試験と研修を経た同社の専属講師は、質が高く、受講者の意欲を引き出す指導法が好評。

- ◆申込方法 ・受講申込書に必要事項をご記入の上、FAX でお申込み下さい。メールの場合は申込書を添付ファイルにしてお送り下さい。アドレス→kensyu2@osaka.cci.or.jp
- ・受講料は開講2営業日前までにお振込み下さい。・請求書ご 入用の場合は申込書にその旨をお書き添え下さい。恐縮です が、振込手数料はご負担願います。・お申込後メールで、受 付確認(お申込後3営業日以内)や受講票(開講1週間前)が届 かない場合は、研修担当までお問い合わせ下さい。・開講前 2営業日以降のキャンセルは受講料の返金を致しかねます。 不都合の場合は代理の方のご参加をお願いします。
- **◆振込銀行** 口座名義:大阪商工会議所
- ・りそな銀行 大阪営業部 当座 0808726・三菱東京UFJ銀行 瓦町支店 当座 0105251・三井住友銀行 船場支店 当座 0210764

HP

4/4,5 受講申込書 この用紙のままお送りください

大阪商工会議所 研修担当 FAX:6944-5188 番号間違いにご注意下さい

※ご記入頂いた情報は、大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するのをはじめ、 講師には参加者名簿として配布します

に記入頂VVに情報は、入阪向工去議がはついて性理能、情報促供のために利用するのではのの、講師には参加自有等として記述のよう											
会社名	(大商会員番号										
所在地	₹						業種				
TEL				FAX				従業員	数	人	
ふりがな		克	听属部			性	年		最終学歴	入社年月	
①受講者氏	名	 	畧役職			別	歯		院・大・短・	年	
①受講票送付用 E メールアドレス								専・高・中	月		
ふりがな		所	「属部			性	年		最終学歴	入社年月	
②受講者氏	名	署	肾役職			別	歯		院・大・短・	年	
②受講票送	付用	Eメールアドレス							専・高・中	月	
ふりがな					所属部	署					
連絡担当者氏	:名				役職						
連絡担当者Eメールアドレス											
受付確認・受講票メール送付先(希望に〇印) 1. 受講者宛 2. 連絡担当者宛(受講者に転送下さい)											